

しまなみ

敷島南小学校

学校だより No.18

令和3年12月23日

学校長 丸茂和也

♪ 自分で自分をたくさん・・・

今日12月23日をもって、76日間の2学期が終わります。夏休みの終わり頃から新型コロナウイルス感染症が、全国そして山梨県でもとても流行をしてしまい、2学期のスタートから全校のみんなを地区ごとに分ける「分散登校」を行わなくてはなりませんでした。その後もしばらくはまだまだ感染の厳しい



状況でしたが、ご家庭でも多くのご協力をいただく中で健康管理に全校で全力で取り組んでいく中で、少しずつ光が見え始め、11月になる頃には、状況が大きく良くなってきました。

その間日常の学習を始め運動会や校外学習、陸上記録会や児童会の取り組みなど予防と工夫を行う中で行われ、校内に歌声や楽器の音が響いたり、みんなで話し伝え合うといった学校本来の姿を取り戻すことができるようになってきました。

エジプトのピラミッドは世界を代表する大きくて立派な建造物ですが、一つ一つの石が積み重なってあのような雄大な姿を誇っています。その石一つでも欠けてしまえば、あの形は保つことができない。子どもたちと学校、ご家庭の全てが努力を積み重ねてくださったこと全てが大きな形となり今日につながっているのだと改めて思います。当たり前とっていたことを当たり前のように行えるには、実に多くの人の努力とその継続が必要です。保護者の皆様の日々の健康管理をはじめとする学校の教育活動へのご理解ご協力に深く深く感謝しています。



先生方が子どもたちの努力の成果や励ましを記した「あゆみ」を見ました。子どもたち一人一人が努力をして成長したしるし、足あとを刻んでいました。

以下は子どもたちに伝えた内容です『時にはむずかしくて、つらくて、そんなときもあったかと思います。でも「むずかしかったけど、あきらめずに何度もチャレンジした」そういう人がほとんどだったと思います。

「にげない！あきらめない！」これは自分の力を信じている人にしかできないことだと私は思います。自分を信じ、にげない、あきらめないでやりきった自分を自分でほめてあげてください。夏よりも秋よりも、また一つ伸びることができたみなさん、



そしてあなたへ「おめでとう！」』

「子どもたちが夢を叶える瞬間が見たい」これは、私が教員を志した一番の動機です。大人から見れば小さなことでも、努力して、がんばって自分の夢や目標をかなえて、笑顔を見せてくれる、そんな機会を少しでも多く創ることができるように、これからも子どもたちとともに歩んでいきたいと思えます。

健康管理や感染症予防についてはまだまだ気の抜けない状況であり、検温等の健康観察や検査についての対応など引き続きご協力をいただかなくてはならない状況ではありますが、どうか冬休みの間やこれからも皆様が健康で笑顔で、そして幸せでありますように…



2学期の間ありがとうございました。今後とも何とぞよろしく申し上げます。

♪ 心をつなぐ！絆を深める！～児童会スマイル集会より～

12月20日(月)の中休みから3校時にかけて、児童会主催の「スマイル集会」が行われました。「なかまとの絆を深め最高の思い出にしよう」のテーマのもとで、全校がたて割り班ごとに様々なゲームにチャレンジしてポイントを獲得するというものでした。



6年生を中心に全校でルールを大切にしながら、ゲームを楽しみ、ふれあい絆を深める機会でした。校舎内に徐々に全校の子どもたちが一緒になって喜び、ふれあう声が聞かれ、大変心温まる機会となりました。

♪ 私たちの体育館は今！～完成までもう少し～

体育館の工事は建設業者さんの有り難いご努力のおかげで、外観はほぼ仕上がり、中も新しい床が張られ、ベランダも今度は南だけではなく東西にも設置され、いよいよもう少しというところまで来ています。新しい体育館で子どもたちの笑顔をたくさん見たい、そんな気持ちが日ごとにふくらんでいきます。



本校ではホームページを通じて、学校生活の様子を伝えています。ホームページの「お知らせ」のコーナーに最新の様子が掲載されています。是非アクセスしてみてください。

<http://www.city-kai.ed.jp/smscho/>

